

子どもと子育て家庭の実態調査の実施について

子どもの貧困対策や子育て先進区の実現に向けた戦略の検討の基礎資料とするため、以下のとおり調査を実施する。

1 目的

中野区在住の子育て家庭の保護者及び子どもに対してアンケート調査を行い、子育て家庭の生活実態を把握・分析する。

2 調査概要

(1) 調査期間（予定）

令和元年7月下旬～8月下旬

(2) 調査対象

○0歳～8歳（小学校3年生）までの子どもの保護者

○9歳（小学校4年生）～14歳（中学校3年生）の児童・生徒本人とその保護者

(3) 調査件数及び調査方法

26,250件 郵送による送付、郵送及びウェブによる回収
《内訳》

○子どもの保護者（各1,250件）計18,750件

○児童・生徒（各1,250件）計7,500件

3 調査内容

東京都の「子供の生活実態調査」（平成28年8月実施）と同様の調査項目とする（以下の①と②）。また、それに加えて、中野区の子育て環境を把握するための独自の調査項目を設定する（以下の③）。

① 子どもの生活実態（食事、健康、学習、放課後・休日の過ごし方、友人関係、自己肯定感など）

② 家庭や保護者の状況（世帯形態、家計の状況、保護者の就労状況、子どもとの関わり方など）

③ 区の子育て環境（満足度、強み・弱みなど）

4 今後の予定

令和元年 7月下旬 調査実施
～8月下旬

〃 11月 調査結果（速報）

令和2年 3月 調査結果の公表